

ELKの山歩き

鳳凰三山(山梨)

◎日程◎ 平成22年8月2-5日
(月~木)

◎行程◎

2日 移動日 晴れ
07:00・今治発
16:00・韭崎IC
17:00・芦安温泉着一泊
3日 歩行約7,5時間 曇り/雨
04:30・宿発
05:10・芦安バス停発
05:30・夜叉神峠登山口
07:00・夜叉神峠小屋
08:45・杖立峠
11:00・苺平
11:30・南御室小屋
14:00・薬師岳小屋一泊
4日 歩行約9,5時間 晴れ
05:50・小屋発
06:00・薬師岳
06:30・観音岳
07:50・地藏岳
10:20・薬師岳小屋
11:30・南御室小屋
14:50・夜叉神峠小屋
16:00・夜叉神峠登山口
17:30・芦安温泉一泊
5日 歩行約1時間 晴れ
08:00・宿発
11:30・馬籠宿観光
13:00・中津川IC
21:20・今治着



▲ 鳳凰三山最高峰、観音岳にて



▲ 青空にそびえ立つオベリスク

花崗岩の作り出す奇岩群と、天高くそそり立つオベリスクを持つ鳳凰三山へと行ってきました。

真っ白な霧に包まれる夜叉神峠登山口からスタート、連日の猛暑で山間部は不安定な感じです。よく整備された道幅の広い坂道をどンドンと登っていきます。

広葉樹の混じった林が、しだいにシラビソの林に変わり、うっすらと霧にかすむ林歩きは幻想的でした。だんだん明るくなると森林限界、巨岩の立ち並ぶ稜線に出てタカネビランジの花々がむかえてくれました。花々と景色を楽しんで宿となる薬師岳小屋に到着です。

二日目、群青の空が緩やかに赤味を増し、ご来光が南アルプスの頂を照らし出す最高の朝からスタート。奇岩の稜線とオベリスクを目指し歩きだします。大きな岩が立つ薬師岳を越え白砂を敷き詰めたような尾根を歩き、最高峰観音岳へ北岳、間ノ岳が目前に迫り眼下にはオベリスクという景色を楽しめます。そこからもう一山越えていくと、開けた賽の河原にでて、天高くそそり立ち仰ぎ見るオベリスクと対面しました。

初日こそ少し雨にあいりましたが、二日目は最高の天気と景色を大いに楽しめた山歩きとなりました。



▲ 荒々しい岩稜に咲くタカネビランジ

OUTDOOR SHOP ELK
HP <http://od-elk.com/>

TEL (0898) 23-7001
e-mail info@od-elk.com